

# 女性特有の健康問題に配慮した 環境づくり

～リプロダクティブ・ヘルス/ライツの視点から～

浜松市 市民部 UD・男女共同参画課

# 男女共同参画基本計画

1 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランスの推進）

2 労働の場における女性活躍の推進

3 生涯にわたる男女のこころと体の健康支援

リプロダクティブ・ヘルス/ライツ（性と生殖に関する健康と権利）啓発

4 施策・方針決定過程への女性の参画拡大

5 学校、地域における男女共同参画の推進と国際的理解

6 生活に困難を抱える男女への支援

7 女性に対するあらゆる暴力の根絶

## 生理の貧困

社会生活への影響

健康への影響

- ・ 経済的理由で生理用品が買えない
- ・ 生理用ナプキンの交換頻度を減らした
- ・ トイレト紙で代用した

労働損失

多くの自治体が生理用品の無償配布を実施

# 2021年度 はままつの「生理」を学ぶプロジェクト

2021年5月、浜松市とNPO法人浜松男女共同参画推進協会の協力

## 「はままつの『生理』を学ぶプロジェクト」を発足

生理用品の配布

啓発イベントの実施



生理用品、相談窓口カード、消毒液など  
(協力: 杏林堂薬局)



研修動画視聴・フリートーク



様々な生理用品の紹介



相談コーナー  
(協力: 杏林堂薬局)

# 2021年度 はままつの「生理」を学ぶプロジェクト

## アンケート調査の実施

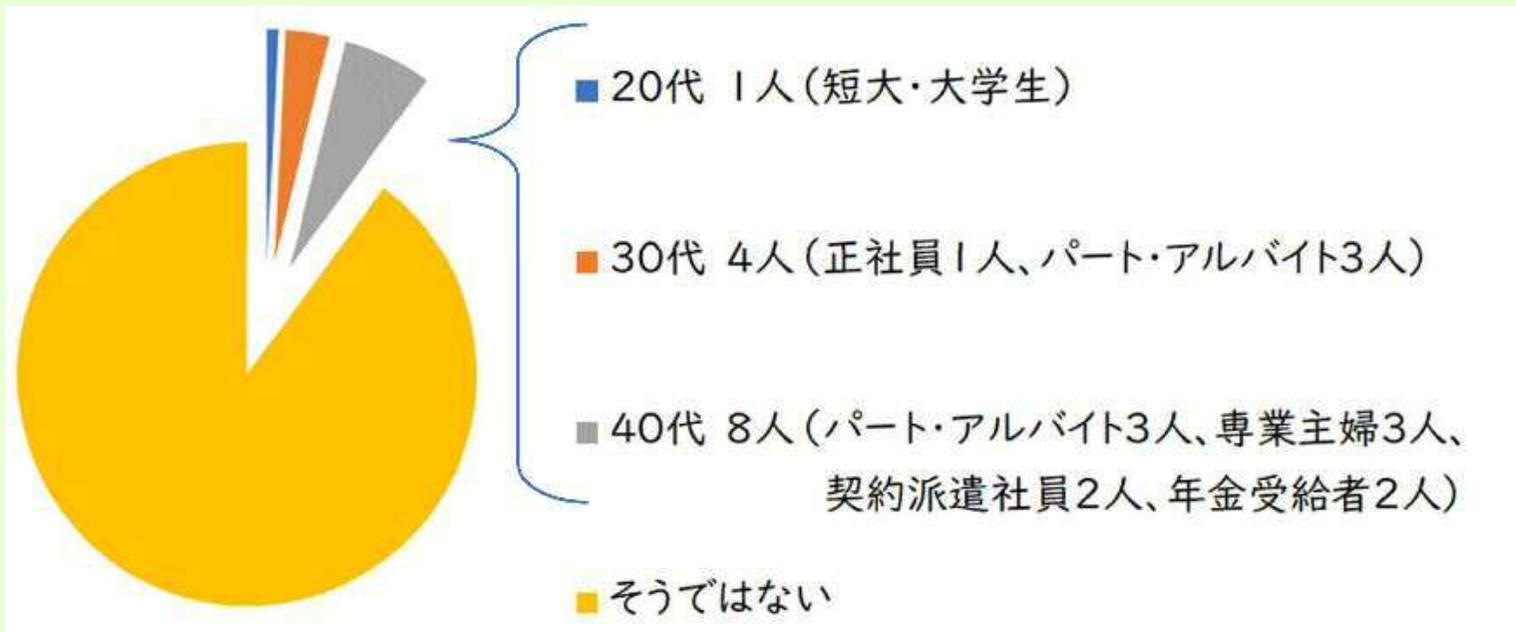
WEBアンケート

2021年5月20日～7月5日 回答数:128件

## 浜松市の「生理の貧困」の実態は？



- ・ 生理の貧困状態にあると答えた人の割合 **全体の約1割**



## 2021年度 はままつの「生理」を学ぶプロジェクト

### 経済的な困難だけではない

- ・ 男性の理解と知識不足
- ・ 女性自身も意外と自分の身体のことを知らない
- ・ 女性同士でもお互いのことがわかっていない

**出先での急な生理や女性だけがナプキン費用を負担する不公平感など環境面や意識面での課題が判明**

# リプロダクティブ・ヘルス/ライツ 推進庁内プロジェクト

(ミモザ・プロジェクト)

2022年度

## ミモザ・プロジェクト

課題を解決！

### 庁内推進プロジェクトチーム

### 「ミモザ・プロジェクトチーム」結成

- ・ 階級、職種、年齢の異なる女性職員  
(全庁の部区局から1名ずつ選出)

- ・ 課題について調査研究 (グループワーク)

#### 《4テーマ》

- ①ヘルスリテラシー向上「女性の体とこころの特性について理解できる職場づくり」
- ②充実・柔軟な働き方の実現～休暇等の制度面から～
- ③健康に配慮した職場環境「本庁の保健室について」
- ④分かりやすい情報の発信～全職員の健康に向けて～

- ・ 具体的な改善策提案 (成果発表会)
- ・ 関係課において改善実施

女性が働きやすい職場環境づくり



# ミモザ・プロジェクト

## 庁内推進プロジェクトの成果

### 職員研修計画への位置付け（市職員人材育成基本方針）

#### ヘルスリテラシー研修の実施

#### （階層別研修：職場の管理監督者対象）

性別に関わらず、各職場の  
管理監督者を対象とした  
ヘルスリテラシー向上の  
ための研修を実施



健康に配慮した職場づくり



※写真は庁内推進プロジェクトでの  
ヘルスリテラシー研修の様子

# ミモザ・プロジェクト

## 庁内推進プロジェクトの成果

### 保健室のリニューアル



- ・ ベッドが1つ
- ・ 来庁者と共用
- ・ 気軽に利用できない
- ・ 使いにくい

## ソファを配置

頭痛や生理痛など、少し休み  
たいときに気軽に利用できる  
休養室に変更



働きやすい職場環境

## 市民・企業向け啓発事業

正しい知識と  
理解を広める

### 出前講座の実施

- ・ 生理に関する正しい知識の共有
- ・ 生理について語るワークショップ
- ・ ヘルスリテラシー向上

(講師:NPO法人浜松男女共同参画推進協会)



【出前講座・専門学校】

### 啓発イベントの実施

#### 「生理のこと気軽ni話そう」

男女共同参画センター（あいホール）、  
大学、高校で啓発イベントを開催

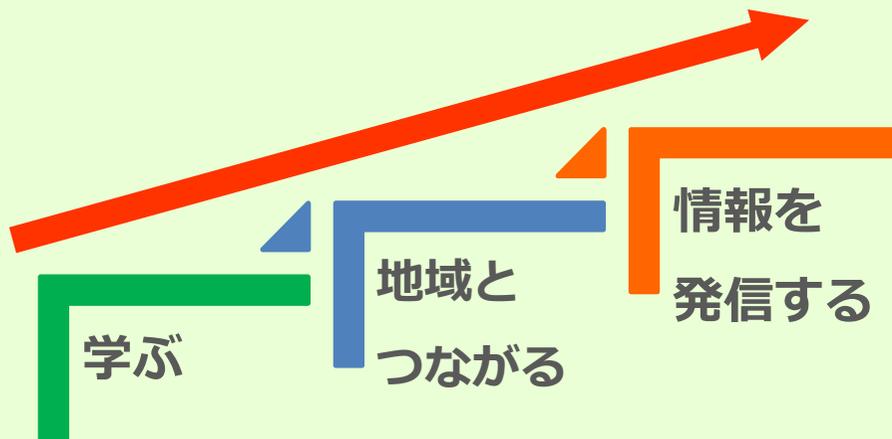


# 市民・企業向け啓発事業

## 若者講師養成講座

若者間の横のつながりを活かして  
同世代に正しい情報を効果的に  
発信できるリーダーを育成する。

若者リーダーを  
養成する



【活動までのプロセス】

# 2023年度 生理用ナプキンIoTディスペンサー設置実証実験

生理のある人もない  
人も生理に関する  
意識向上

防災備蓄用生理用品  
の再活用

衛生面に  
考慮

遠隔による  
在庫確認



誰もが  
利用できる

期間：2023年10月1日～2024年3月31日

# 生理用ナプキンIoTディスペンサー



設置施設	階	個室数	台数
市役所本庁舎	1～2階	7個室	昼用夜用1セット(2台) +昼用のみ6台
中央図書館	1～2階	7個室	昼用夜用7セット(14台)
あいホール	1～2階	3個室	昼用夜用3セット(6台)
浜松市立高校	3～5階	6個室	昼用夜用6セット(12台)



## 生理の悩み ひとりでかかえていませんか？

からだの不調などにお悩みの方  
生理用品の購入にお困りの方  
ぜひお気軽にご相談ください

WEBでは様々な情報を掲載中

相談窓口

ナプキン  
設置スポット

取り組み  
紹介



取り組みWEBサイト

【問い合わせ先】

浜松市 UD・男女共同参画課

TEL:053-457-2561 ※相談窓口ではありません。

## 女性特有の健康問題に配慮

- ・ 性の違いを理解する
- ・ 選択肢を増やす

男女共同参画社会